



中島 和正 議員

《一般質問》

問 教育長の教育行政方針は

答 知・徳・体 バランスのとれた生きる力を育む

また、教育施策の点検評価が適切に行われ、町民への説明責

「次代を担う人を育む教育文化のまち」、また「豊かな学力を育む教育に充実」、「豊かな心、健やかな体を育む教育の推進」、「地域に開かれた、信頼される学校づくりの推進」の実現に向けて予算配分がなされている。

細目施策2「社会の変化に対応する力を育成する教育の推進」では、「外国語活動」推進のため、町単独で外国語指導助手を配置する予算を計上している。

この25年度教育施策の学校教育においては、「知・徳・体」のバランスのとれた「生きる力」の育成を基本とし、「豊かな学力を育む教育」、「豊かな心と健やかな体を育む教育」、「地域に開かれた、信頼される学校づくり」の3つの主要施策とそれに関する9つの細目施策を掲げ、この施策実施に必要な予算を計上している。

校長は地域の皆様に対していろいろな情報提供しながら、また情報をいただきながら地域と一体となる必要があると認識しているし、校長に対して今後も指導していく。

学校教育施策の実施については、適正な予算執行に努め、校長のリーダーシップのもと教職員が組織的に学校運営に当たると、教育委員会、学校、保護者、地域が一体となって横の絆を強固にして取り組み、幼・保・小・中の縦の連携を強化し、児童・生徒が元気に、わかる授業を受け、自尊感情を高めて、知・徳・体バランスのとれた生きる力を育んでいくよう努めていく。



地域の人と活動する花いっぱい運動



雨にも負けず中学校でのあいさつ運動

近藤 純久 議員

《一般質問》

問 大莞小芝生化。地域が置き去りでは

答 教育活動活性化。交流も深まる

芝生化により校庭の安全性が高まり、体力づくりやスポーツ技術の向上につながり、集団活動の活発化によって生徒の協調性が育まれ、豊かな情操教育にも結びついていると聞いています。

芝生化に前向きとの方向性を打ち出されれば、町もできる限りの支援を行っていく。

現在、各小学校の体育館のみならず、本町の学校施設全般にわたって建築後かなりの年数が経過しており、老朽化による課題が顕在化している。



木佐木小体育館



大莞小学校の芝生化、芝刈りや芝の処分、夏場の散水などを校区民協議会、学校保護者に全て任せて負担をかけていないか。学校や保護者が置き去りになったままの実行ではないか。

平成23年度には筑後地区体育科教育研究大会が大莞小学校で開催され、芝生化に対して高い評価をいただいた。二つ目の効果として、ヒートアイランド現象などの熱環境の改善・砂塵飛散の防止や景観上の効果により、安らぎのある環境が生まれた。



大莞小芝生の管理

平成25年度に学校施設の寿命化診断を実施し、優先順位を検討した上で、計画的に施設の長寿命化及び改修に取り組む。

様々な教育的効果の発現を通じて、芝生化された校庭は、大莞地区の教育財産として、学校はもとより、地域コミュニティによって幅広い分野で活用されていると認識している。

三つ目の効果としては、魅力的な社会活動に参加できる場や子育て(家庭協力)の場が提供され、コミュニティにおける助け合いの機運が醸成し、地域交流の深まりに結びついたと聞いている。

各小学校の体育館の雨漏りや補修について。4年以上前から各小学校の体育館の雨漏りや壁の補修工事の要望が出されていた。しかし、町はそれに対しての具体的な処置の返答がなかなか出されないままになっている。予算には限界があるが、子供の安全にかかわること、何らかの返答が必要。今後の予定は。

子供が体育館で遊んで雨漏りなどでひっくり返れば重大な事故になる。本当に事故があつてからでは手遅れとなり、早急に検討して予算を組んでいただきたい。